

国保税条例の一部改正や 農業委員会委員の任命など 20案件を可決・同意

令和8年第2回町議会定例会が、6月8日から15日までの日程で開催され、「令和8年度一般会計補正予算」「町国民健康保険税条例の一部改正」「町農業委員会委員の任命」など20の案件が可決・同意されました。今月号では、定例会初日に行われた荒川町長の行政報告を一部ご紹介いたします。



町長行政報告

断水発生への対応と再発防止に努めます

6月5日、五城目町高崎地内において、水道本管の破損による漏水が発生いたしました。この影響により配水池の水が流出し、内川・馬場目・富津内地区の一部および浦横町を除く町内の広い範囲で断水が発生いたしました。町では漏水の発生を確認後、直ちに職員を動員し、現場調査と復旧作業を進めるとともに、

防災行政無線放送、町ホームページおよび公式LINEによる周知を行っております。また、町内6か所に給水所を開設し、給水車による巡回や施設の受水槽を活用した給水を実施しております。その後、漏水箇所の修理と配水池への貯水を進め、当日午後1時をもって町内全域の通水を再開いたしました。

五城目高校への支援を充実します

新入生13人へ学習用端末を無償貸与したほか、JAあきた湖東と連携し昼食支援を開始しました。また、高校の魅力向上に向けた検討組織の立ち上げ準備を進めており、学校や地域と連携しながら活性化に取り組めます。

総合発展計画後期基本計画を策定します

令和9年度からの後期基本計画の策定に向け、町民まちづくりアンケートや策定審議会でのご意見を踏まえながら、社会情勢や地域課題に対応した計画づくりを進めていきます。

国民健康保険税率を引き下げます

国民健康保険財政の状況や県が示す標準税率をふまえ、昨年度に引き続き税率を引き下げる改正案を提案していま

す。今後も安定した制度運営と被保険者負担の軽減に努めます。

町公式LINEの運用を開始

4月から町公式LINEの運用を開始し、6月上旬時点で1,386人が登録しています。災害情報やクマ出没情報などの緊急情報を迅速に配信し、情報発信の充実を図ります。

林野火災に際し緊急消防援助隊を派遣

岩手県大槌町で発生した林野火災に対応するため、緊急消防援助隊として延べ24人の隊員を派遣しました。県内消防本部と連携しながら消火活動にあたり、全隊員が無事に帰庁しました。

子育て支援の充実を進めます

子育て世帯への支援充実の一助として、今年度から医療相談アプリ「いつでもドクター」の利用を開始しております。対象は、本町に住所を有する妊婦および0歳から18歳までの子どもがいる世帯としており、対象世帯数は333世帯となっております。6月1日に

子育て支援拠点施設の整備を検討

イオンスーパーセンター五城目店の空きテナントを活用し、相談機能と多目的ルームを備えた「子育て支援拠点施設」の設置を計画しております。もりやまこども園の保護者などを対象に実施したアンケート調査では、「買い物物のついでに利用できて便利」「全天候型の遊び場がほしい」といった期待の声が多く寄せられました。一方で、プライバシーへの配慮や周辺環境を心配する意見もあったことから、町では利用者の声をふま

重層的支援体制の整備を進めます

複雑化・複合化する生活課題に対応するため、関係機関が連携して支援を行う重層的支援体制整備事業の準備を進めています。事業推進にあたっては、各分野の担当者や関係機関が連携し、支援が困難な事案に対する支援方針や支援プランを協議・作成する体制の構築を進めるとともに、既存の相談窓口機能の充実や相談支援に携わる職員などの資質向上を図り、複合的な課題の早期把握と適切な支援につなげてまいります。

健康づくりを支援

人間ドックや脳ドックの助成を拡充したほか、新たにがん精密検査費用の一部助成を開始します。病気の早期発見・早期治療と健康寿命の延伸を目指します。今年度4月から国民健康保険および後期高齢者医療制度加入者に対し、人間ドックは40,000円、脳ドックは

農業者への支援を実施

農業機械の導入や更新に係る経費などを支援する「農業経営継続支援事業」として、本定例会に係る予算を計上しております。農業資材価格の高騰や農業機械の更新負担が課題となる中、農業者の経営継続と営農環境の維持につながるよう農業者への支援を実施してまいります。支援の内容につきましては、上限はありますが経費の2分の1を予定しております。

行政報告全文は町ホームページに掲載

荒川町長の行政報告全文は、こちらのQRコードからご覧ください。



◆町下水道条例の一部改正

災害その他の非常時において、排水設備工事が円滑に実施されるよう、他の市町村長が指定した業者でも工事を行えるようにしました。

◆令和8年度一般会計補正予算

イオンスーパーセンター五城目店内への「子育て支援拠点施設設置」に係る事業費1億472万4千円、農業経営継続支援事業費に3,268万7千円など、合わせて2億318万1千円の増額補正。補正後の累計額は67億2,018万1千円です。

◆町農業委員会委員の任命

- 町農業委員会の委員に、以下の13名を任命することに同意を得ました（敬称略）。
- 草皆義彦（帝釈寺 再任） ●館岡 晃（下高崎 再任） ●金子成敏（上山内 再任）
 - 竹内治子（恋地 再任） ●館岡 恵（上高崎 再任） ●伊藤信子（町村 再任）
 - 佐藤正一（谷地中 再任） ●伊藤春美（町村 再任） ●伊藤さくら（高千 再任）
 - 工藤高明（矢場崎 新任） ●石井 一（黒土 新任） ●浅野 正（大川 再任）
 - 小玉仁志（浦横町 新任）